

笹目川における令和元年東日本台風後の治水対策 ～ 令和6年度の取組 ～

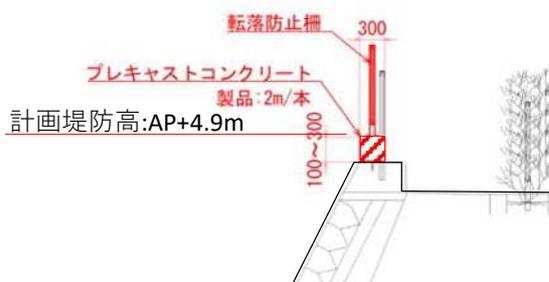
○河道の土砂撤去

洪水を流すために川底に溜まった土砂を撤去する工事は、令和4年度～令和5年度で完了しました。



○堤防の嵩上げ

時間の経過とともに堤防が10cm～30cm程度沈下してしまったため、堤防の嵩上げ工事を実施しています。



施工済み箇所



- 令和6年度事業中
- 今後整備予定箇所

○戸田漕艇場の貯水量の拡大

戸田漕艇場は笹目川の洪水を一時的に貯めることができます。

この機能を最大限に活用するため、関係者に協力いただき、事前に漕艇場の水位を下げる取組みを進めています。

北側道路最低高 AP+3.5m

約46万m³ AP+1.2m

令和5年度 水位を引下げ
+約4万m³ AP+1.0m

更なる拡大に向けて調整中
目標 AP+0.7m

令和5年8月 台風第7号の際の状況



この資料に関するお問い合わせ先
埼玉県さいたま県土整備事務所
芝川改修事業担当

TEL 048-861-2495
FAX 048-866-9713

笹目川における令和元年東日本台風後の治水対策 ～ 令和6年度の取組 ～

○（仮称）戸田公園樋門の整備に着手

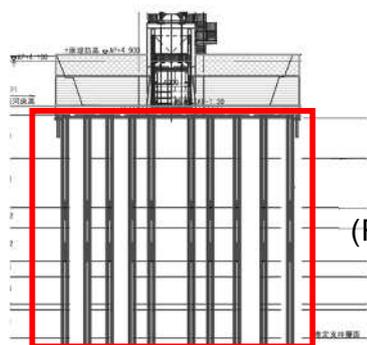
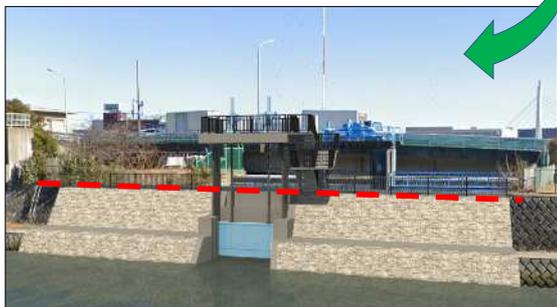
笹目川から戸田漕艇場への洪水の流入を制御するために、樋門を整備します。
令和6年度は基礎となる杭の工事に着手します。

現在の取入水門



樋門整備イメージ

取入水門の前面に樋門（堤防）を整備



基礎杭
(R6年度工事)

○笹目川排水機場の増強

(排水能力を毎秒30トンから50トンに増強)

洪水を笹目川から荒川に速やかに排水するため、ポンプの能力を増強します。
現在、配置計画などの基本的な検討を実施しています。



この資料に関するお問い合わせ先
埼玉県さいたま県土整備事務所
芝川改修事業担当

TEL 048-861-2495
FAX 048-866-9713